

## 「お盆の馬と牛」

「精霊馬」(しょうりょううま)というのを知っていますか？よく見るのは、お盆の時期にキュウリやナスで作られた動物のこです。祖先をこの世に迎える「迎え盆」には早く呼び寄せるため、足の速い「馬」に見立てたキュウリを、あの世にお見送りする「送り盆」にはゆっくり帰ってもらうため、足の遅い「牛」に見立てたナスを飾ります。

小さい頃からお盆の時期に祖父母の仏壇に飾られているのを不思議に思っていました。なぜキュウリとナスなのかと、ニンジンやジャガイモでも良いじゃん！今年不意にそんな事を思い出したので、調べてみました。

キュウリもナスも夏野菜になるのですが、これらの野菜は全国各地で収穫することができる定番野菜であり、旬のおいしいものをお供えするという意味で、もともとはキュウリとナスがそのままお供えされていたらしいです。いつから「精霊馬」の形としてお供えされたのかは分かりませんでした。平安時代には貴族の間で麦わらやヒョウタンを使い、馬や牛を模して作っていたんだとか。それでも全国的に広まっている所をみると、どこでも食べれる野菜だからということも理由の1つなのかもしれません。

ちなみに、沖縄では「サトウキビ」がお盆のお供え物としてでているらしく、「送り盆」で祖先が帰る際に使う杖と見立てているのだとか。さらにはトウモロコシやゴーヤなんて物もあるらしく、旬野菜というのがポイントのようです。

そんな旬野菜たち、お盆も過ぎたし食べてしまおうという家庭もあるかもしれませんが、それはNGのようで、普段のお供え物と違い、ご先祖様が乗ったものを食べるのはあまりよろしくない様子。昔は燃やしたり、川に流すのがよしとされていた様ですが、今の時代はなかなかそれも難しく、そのまま捨てるのも縁起が悪いということで、精霊馬として使った野菜は、半紙などにくるんで塩で清めて捨てるのが良いといわれています。

結果としてキュウリやナスでなくとも精霊馬として飾っても問題ないことはわかりましたし、馬や牛に見立てた姿はご先祖を思う親族の優しさの表れなのだということもわかりました。今年のお盆は終わってしまいましたが、来年のお盆には祖先や亡くなった家族に思いを馳せても良いかもしれませんね。

### 【週行事予定】

月	日	曜	行事予定	FT	課外	備考
8	20	金	朝課外開始(2年) 特編授業	×	○	7:25 登校
	21	土				
	22	日				
	23	月	EX前特編授業	×	○	7:25 登校
	24	火	EX前特編授業	×	○	7:25 登校
	25	水	EX前特編授業	×	○	7:25 登校
	26	木	EX前特編授業	×	○	7:25 登校
	27	金	EX前特編授業	×	○	7:25 登校
	28	土	第377回数学検定 9:00- 漢検Ⅱ			
	29	日				
	30	月	EX前特編授業	×	×	8:20 着席
	31	火	EX前特編授業	×	×	8:20 着席
9	1	水	EX前特編授業 EX祭体育の部予行	×	×	8:20 着席
	2	木	代休(9/4)			